

平成29年

第12回教育委員会（定例会）会議録

上天草市教育委員会

平成29年 第12回教育委員会（定例会）会議録

期日：平成29年9月20日（水）

開会：午後2時00分

閉会：午後3時25分

場所：上天草市役所松島庁舎3階大会議室

1 会議日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 第11回（8月定例会）会議録の承認について

日程第3 教育長の報告

日程第4 非公開とする審議事項について

日程第5 [議案第75号] 専決処分の報告並びにその承認を求めることについて  
(児童生徒の区域外就学に伴う事前協議について)

日程第6 [議案第76号] 専決処分の報告並びにその承認を求めることについて  
(児童生徒の区域外就学に伴う事前協議について)

日程第7 [議案第77号] 就学する学校の変更承認について

日程第8 [議案第78号] 就学する学校の変更承認について

日程第9 [議案第79号] 特別支援学級並びに特別支援学校等への児童生徒の就学について

日程第10 [議案第80号] 就学援助の認定について

日程第11 諸報告

2 出席委員

山下勝一（委員）、古川佐奈江（委員）、田中久美子（委員）、松本修吾（委員）、高倉利孝（教育長）

3 欠席委員

なし

4 議場に出席した者

中文近（教育部長）、赤瀬耕作（学務課長）、中田光治（学務課長補佐）、原田和久（社会教育課長補佐）、田崎正明（教育審議員）、大石智奈美（学務係長）、

5 教育長の報告の趣旨、議題及び議事の概要、議題となった動議及び動議を提出した者の氏名、質問又は討論をした者の氏名及びその要旨、議決事項  
以下のとおり

開会 午後2時00分

○教育長（高倉利孝君） 出席委員が定足数に達しておりますので、これより平成29年第12回上天草市教育委員会定例会を開会いたします。会議日程はお手元に配布してあるとおりでございます。

#### 日程第1 会議録署名委員の指名について

- 教育長（高倉利孝君） 日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。会議規則第18条第2項の規定により、本日の会議録署名に田中委員及び中田学務課長補佐を指名いたします。よろしく願いいたします。

#### 日程第2 第11回（8月定例会）会議録の承認について

- 教育長（高倉利孝君） 次に日程第2「平成29年第11回定例会の会議録の承認について」を議題といたします。みなさんには会議の案内と一しょに配布しておりましたが、何か質疑等がありましたらよろしく願いいたします。
- 学務課長補佐（中田光治君） 各委員の皆様よりご指摘いただきました文字等の修正につきましては、事務局で修正させていただきますのでよろしく願いいたします。
- 教育長（高倉利孝君） よろしいですか。それではお諮りいたします。第11回の委員会会議録については承認することにご異議ございませんか。
- 〔「異議ありません」という声あり〕
- 教育長（高倉利孝君） 全員ご異議なしと認め、承認することに決定いたしました。

#### 日程第3 教育長の報告

- 教育長（高倉利孝君） 次に日程第3「教育長の報告」を行います。8月26日、森國久顕彰会設立総会・懇談会に出席いたしました。樋島でございました。2人の森さんということで、森慈秀さんは非常によく皆さんご存知ですけれど森國久さんは、市民の皆さんには名前が伝わっていないということで設立総会が行われました。森國久さんも樋島の村長から龍ヶ岳の初代の町長を務められ、天草五橋の建設にはかなりの尽力をされたという方でございます。この上天草市には偉人と呼ばれるような方が2人もいるということは大変いいことだと思っております。子どもたちにも郷土の歴史の中で指導していただくようにしていきたいと思っております。9月1日、上天草市市議会定例会が始まりました。教育長の所信表明ということで話を10分間ほどさせていただきました。一般質問にはその内容がたくさん出ておりました。9月2日、四半的松島大会が行われました。この大会は伝統と言っていいほど脈々と続いております。もう少し他の町でも四半的弓道が普及すればいいなと皆さん願っておられます。いつも大会がアロマで行われており皆さん気合が入ってさすがだなと思ったところです。9月9日、天草郡市童話発表会が本渡市民センターで行われました。本市からは4人の子どもたちが代表で発表してくれました。4人とも大変上手でした。優秀賞というのが、18人中7人が優秀賞なので、その優秀賞に入るだろうと期待をしておりましてところ、結果は全員が優良賞でした。9月13日、松島中学校経営訪問でした。山下委員と松本委員には大変お世話になりました。校舎もきれいで子どもたちも活発に動いておりました。阿村中学校がいつでも来ていいような、そういう雰囲気を感じて嬉しく思いました。9月15日、市議会一般質問が15日、19日、20日と3日に分かれてそれぞれ9人の議員の皆さんが質問に立たれました。以上で終わります。

#### 日程第4 非公開とする審議事項について

- 教育長（高倉利孝君） 次に、日程第4「非公開とする審議事項について」意見を伺います。
- 日程第5、議案第75号。日程第6、議案第76号。日程第7、議案第77号。日程第8、議案第78号。日程第9、議案第79号。日程第10、議案第80号。諸報告、第2の「不登校児童・生徒の状況について」。第3の「いじめの状況について」は、プライバシー保護のため、秘密会議といたしますが、これにご異議ありませんか。
- 〔「異議ありません」という声あり〕
- 教育長（高倉利孝君） 異議なしと認め、議案第75号、議案第76号、議案第77号、議案

第78号、議案第79号、議案第80号、及び諸報告の第2、第3につきましては、秘密会議といたします。

日程第5 議案第75号 専決処分の報告並びにその承認を求めることについて  
○教育長（高倉利孝君） それでは、日程第5。議案第75号「専決処分の報告並びにその承認を求めることについて」を議題といたします。この議題は、秘密会議といたします。

※【 議案第75号から議案第80号まで秘密会議の決定により審議内容は非公開 】

日程第11 諸報告

○教育長（高倉利孝君） 次に、日程第11「諸報告」に入らせていただきます。まず、報告第1「10月の行事予定について」の説明をお願いします。

○教育審議員（田崎正明君） 資料の8・9ページをお願いします。10月の教育委員会の行事予定を説明させていただきます。3日に郡市中学校英語発表会が稜南中学校で行われます。5日木曜日に市町村教育長研修会が本渡で行われます。8日に各地区の体育大会が行われます。維和・阿村・今津・教良木・姫戸・高戸・樋島地区です。9日月曜日体育の日になりますが、中地区が体育祭の予定です。10日火曜日に第2回学力充実担当者研修が姫戸小学校を会場に実施されます。11日水曜日に行事調整委員会並びに教育長会議が総合庁舎にて行われます。14日土曜日に熊本県人権子ども集会在パークドーム熊本で実施されます。本市内からも参加をする予定です。19日木曜日に教育委員会が10時から松島庁舎です。それから、21・22日土日に県人教天草大会が天草市民センターを主会場として2日間の分科会を含み実施されます。25日水曜日に10月の市内校長会議、26日に小学校音楽会が大矢野町の総合体育館、27日に中学校音楽会が大矢野総合体育で午前中実施されます。28日土曜日がE-Friendsのハロウィンパーティーがアロマで行われます。以上です。

○教育長（高倉利孝君） 以上で、事務局からの説明が終わりました。ただいまの報告について、なにか質疑はございませんか。次の報告第2、第3は秘密会議といたします。

※【 報告第2、第3は秘密会議の決定により審議内容は非公開 】

○教育長（高倉利孝君） 次に、報告第4「教職員の勤務時間管理について」説明をお願いします。

○教育審議員（田崎正明君） 資料の10ページをご覧ください。教職員の長時間勤務の管理ということで、報告があがってきた分になります。8月は夏休み期間中でしたので、超過勤務者はあがってきておりません。少し付け加えて、別冊資料で学校における働き方改革の研究提言という文書を載せておりますが、これが8月29日付で中教審の初等中等教育分科会というところで、学校の現状を見て非常に多忙化または超過勤務が増えてきているということで、緊急提言として出されたものです。それを読んでみますと多忙化の解消と長時間勤務の改善が急務であるということで、大きく3点の提言内容が示されております。別冊資料の2ページに緊急提言という枠があります。1つ目が校長及び教育委員会は、学校において勤務時間を意識した働き方をすすめるということ。2つ目がすべての教育関係者が学校教職員の業務改善の取り組みを強く推進していくこと。3つ目が国として持続可能な環境整備のための支援を充実させることということで、大きくは3つに分けてそれぞれ改善を図っていくということが載せられております。別冊資料の最後のページをご覧ください。今まで自己報告制だったので、それをタイムカード等のICTを活用したものに換えなさいというような提言されているので、本市においてもこのような形で、バーコードを利用した勤務時間の管理というものを進めてい

きたいと考えております。まずは教育委員会内で試行を行って、その結果を受けて早ければ11月から学校の方に導入できたらと考えています。自己申告制ではなくコンピュータでの管理となりますが、この結果を受けて多忙化の解消に繋げていくかというのが今後の大きなカギになるのかなと考えています。以上です。

○**教育長（高倉利孝君）** 以上で、事務局からの説明が終わりました。それでは委員さんから、なにか質疑はございませんか。次に、報告第5「上天草市学校給食調理場整備計画の策定について」説明をお願いします。

○**学務課長（赤瀬耕作君）** 上天草市学校給食調理場整備計画について計画書は事前に送付していますので、概要版にて説明させていただきます。この計画は、平成30年度から平成34年度の5箇年において、現在の単独調理場及び共同調理場施設を集約し、センター化を行うことで、効率的な施設運用を図るとともに、現在の衛生基準に応じた設備「ドライシステム」を導入し、安全・安心な学校給食を提供するため実施するものです。学校給食調理場の現況と課題については、現在、他市町が児童・生徒の減少への対応策として学校給食調理場のセンター化を進める中で、本市は12の学校給食調理場施設「共同調理場6施設・単独調理場6施設」で学校給食を調理しています。これらの施設は老朽化が著しく、そのほとんどが施設設備の更新時期が来ており、現在の衛生基準「ドライシステム」に応じた設備も導入されておらず、既存の設備を使用したドライ運用方式にて調理業務を行っている状況です。また、児童・生徒数の大幅な減少により、各施設は施設整備時の調理可能食数に対して平均30%程度で実施されており、施設規模に応じた運用がなされず、運営コストにおいても非効率となっているなど、様々な問題を抱えています。裏面に学校給食調理場の配置計画・行程計画表・児童生徒の推移を記載しています。現在の配置状況は、工程表の施設名に、黒字で表記していますが、大矢野地区に単独調理場が5箇所・共同調理場が2箇所、松島地区に単独調理場が1箇所・共同調理場が2箇所、姫戸・龍ヶ岳地区に共同調理場が2箇所合計12施設となっています。なお、この中でドライシステム設備が導入されている学校給食調理場は、上小学校調理場と龍ヶ岳共同調理場の2か所、その他は未導入です。また、単独調理場では、県から管理栄養士の配置が無いことから、本来、管理栄養士が実施する業務を本市職員の給食技師が行っている状況です。また、現在の児童生徒の状況は、平成16年の4町合併当時は3,165人であった児童・生徒数が平成29年には1,880名に減少しており、平成40年には1,532名となることが予想されるなど、急激に児童・生徒の減少が進んでいます。一枚目をご覧ください。今回の計画におきましては、現在の12施設を5施設へ集約し、センター化による施設運用の効率化を図ります。現在の施設は、施設整備時の調理施設の調理可能食数を考慮すると、平均稼働率が30%となっており、今回の計画でセンター化を実施することにより、75%まで引き上げる計画としています。学校給食の提供については、安全・安心な学校給食が基本であると認識していますが、12施設すべてをドライシステムに設備改修を行うことは、財政上困難であり、運営コストの削減にもつながりません。施設を集約し、センター化を行い、施設整備コスト及び運営コストを抑制することにより、現在の基準に応じた設備を導入し、安定した安全・安心な学校給食の提供を目指すものです。具体的には、中央の青い表に記載しているセンター化を予定しており、現在の12施設を、上給食センター・湯島共同調理場・大矢野給食センター・松島給食センター・姫戸、龍ヶ岳給食センターの5施設で実施したいと考えています。大矢野地区においては、上小学校調理場を活用し、上給食センターとします。上小学校・登立小学校の学校給食の提供を行います。湯島共同調理場は、運送時間の問題から、現在の運用を残したいと考えています。大矢野給食センターを大矢野中学校内に新設し、大矢野中学校・中北小学校・中南小学校・維和小中学校の学校給食の提供を行います。松島地区においては、今津共同調理場を改修し、松島給食センターとします。今津小学校・阿村小学校・教良木小学校・松島中学校の学校給食の提供を行います。龍ヶ岳・姫戸地区においては、龍ヶ岳共同調理場を活用

し、姫戸・龍ヶ岳給食センターとします。姫戸小中学校・龍ヶ岳小中学校の学校給食の提供を行います。センターとした理由については、上小学校調理場、龍ヶ岳共同調理場は、ドライシステムがすでに整備されていること。今津共同調理場は、比較的施設が新しく、施設改修コストが小さいこと。また、いずれも、本計画を実施できる可能食数を既に有していることなどから、既存施設を活用することにより、整備コストの縮減が図られるためです。また、大矢野地区にある上小学校調理場以外の調理場は老朽化が著しく、センター化を行うために、大矢野中学校の中に、規模に応じた施設を新たに整備する予定としています。その効果については下部の緑色で表記しています。ドライシステムを導入することにより、安全な作業環境の確保、細菌の増殖防止、作業負担の軽減、設備の老朽化防止、経費節減による省エネ・省資源化が見込まれます。費用対効果についても、期間を平成30年度から平成39年度までの10カ年とし、センター化による費用対効果を算定した場合、施設整備にかかる費用△231,084千円、人件費にかかる費用△282,720千円、費用対効果総計は△513,804千円(年間51,380千円)となります。今回の計画については、教育委員会の皆様に報告したのちに、市長部局と協議を行い、市民のみなさまには、計画に関するパブリックコメントの実施や広報等により周知を行いながら、計画を推進して参ります。

- 教育長(高倉利孝君) 以上で、事務局からの説明が終わりました。それでは委員さんから、なにか質疑はございませんか。
- 委員(山下勝一君) センター化というのは、十分必要性はわかっている認識は出来ていますが、調理の一番の基本は安全・衛生面。それから温かいものは温かく、冷たいものは冷たくという部分だと思います。今は、各学校に基本的にありますから、温かいものはそのまま温かく給食は運ばれていくと思うのですが、例えば15分移動距離があるとすると、食べるまでを入れると実際30分くらいかかるので、温かいものはぬるくなってしまおうと思うのですがそのあたりはどうですか。
- 学務課長(赤瀬耕作君) 本計画書の7ページに運送にかかる時間等を記載しております。当然この運送時間が影響することによっていろいろと検討をいたしました。他の市町村と見比べたところ長いところは、1時間を超えるそうです。今、食缶等の設備が以前と大きく変わっておりまして、熱いものがある程度時間が過ぎても提供できるという状況にあると聞いております。今回の計画につきまして、基本的に30分を超えるような計画はしないということで当初は松島と大矢野の2カ所という話もあったのですが、やはりそれでは温かい給食を実質的にちょっと無理なんじゃないかということで、今回この計画にしております。内容につきましては、大体25分以内には配送ができるということで計画をしておりますが、後は運送に関する工程とかを工夫すること、それと天草市の運用は、麺類はどうしても伸びたりするということで、それにはそれなりの工夫をされた学校給食が提供されております。そのあたりも含めたところでいろいろ調整をしていかなければならないと考えております。
- 委員(山下勝一君) 配送車の中に温かく運べる何かがついているのですか。
- 学務課長(赤瀬耕作君) 基本的には配送車の中に姿勢を保つ機材、それと各個別の食缶が熱いのを運ぶために厚い保温性の高いものを使うようになってきております。今現況で運営するにあたっては、配送の車両とか機材、食缶関係の整備も必要になります。
- 委員(古川佐奈江君) それを含めた費用がこの施設設備の中には入って、車等をそろえても2億というお金がかかるのでしょうか。
- 学務課長(赤瀬耕作君) この計画の費用算定のコストの中には、施設整備には含まれておりません。
- 委員(古川佐奈江君) 車や保温性の高い食缶とか含まれていないのですか。
- 学務課長(赤瀬耕作君) はい。施設整備のドライシステムを導入するという学校給食調理場の整備についてです。ですから、全てにおいて含まれているわけではありませんが、実際の運

用費用といたしましては、調理場の整備というのは費用的にすごく高いので実質の差額は、年間にかかる費用に大きく影響しないのかなと思っております。

○委員（古川佐奈江君） 車は1校に1台じゃない感じがしたのですけれど、例えば松島は阿村に行く分と教良木に行く分の2台が行くということですか。大矢野も大矢野中学校から中北小に行って、中南小に行って維和に行くのか、中北・中南と維和に行く車がそれぞれあるのか、その車を運転するのはどなたがされるのか、新たに雇われるのか、雇われた分の人件費もここに含まれているのか。あと、食材がどのような状態で運ばれてくるのか、お弁当のように詰められて学校が受け取るだけなのか、鍋で受け取って今までのように子どもたちが配膳をするのか。その場合学校ではだれが受取人となるのか。運ばれてきた食材を責任もって受け取られる先生が必要ですよ。どなたが責任をもって受け取られるのですか。

○委員（田中久美子君） 今も共同調理場をやっているところは、それをやってらっしゃるわけですよ。受け取ったりとか缶のまま学校で配膳したり。

○委員（古川佐奈江君） 朝、テレビで見たのがお弁当の形で運ばれていたもので、汁物が無くなるのかなとか、でも先ほど麺類の話があったので汁物はあるのかなと思いました。どういった状態で運ばれるのか、車をどのように割り振りされるのか、何台か用意されるのか、その車だったり運転手だったりどのように人件費の中に含まれているのか、調理員さんが運転手となるのか、そのあたりはどのようになっていますか。

○学務課長（赤瀬耕作君） まずは、運搬の手段ですけれども、台数が増える分は購入をすることになります。今現在、先ほど田中委員さんがおっしゃられたように共同調理場として実際にされている分は、その搬送についても調理員が行っています。車を何台にするのかというのは、運送距離とか到達時間に関連してきますので、それに関しては細かく調整しないとけないと思っております。

○委員（古川佐奈江君） まだこれからということですね。

○学務課長（赤瀬耕作君） はい。給食の運営が弁当形式になるとか大きな変更というのは、現状からだど無いのかなと思います。天草市の方がセンター化をやって実施しております。それにつきましては、ものによってはそのような方法を導入されているかもしれないのですけれど、聞いている部分につきましては大きく変わったようなことは聞いておりませんので、実態とすれば現状で共同調理場の運用と大きく変わらないのかなと思っております。車の配置については、1、2台程度は必要ですけれど、すでに共同調理場が実施されているところは、すでに運送しておりますので、その運用をそのまま実施させていただきます。給食が弁当形式に変わるといった状況にはならないということです。

○委員（古川佐奈江君） 今と変わらない給食が提供できるようにするということですね。

○学務課長（赤瀬耕作君） はい。そのために大矢野地区については2か所でやるということで、今の施設を活用して整備コストを抑えながら運用していこうということです。現実のところこれ以降大きく児童生徒が減ってきます。それもふまえたところで設備を投資するなら投資していくという計画を立てていくのが原則で少し大きめの矢野調理場を作っていくような形です。

○委員（古川佐奈江君） 大矢野中学校校舎内ということですが、具体的にどのあたりと考えていますか。

○学務課長（赤瀬耕作君） この計画自体は平成24年に一度計画をしております。その時にボールの横に学校用地があります。そこに設置して学校給食を運用するというので計画をしているところです。

○委員（田中久美子君） 現状この2か所ですが、大矢野給食センターと上小給食センターが非常に近いのでこれから先、学校統合とか生徒数が減ってきたら、今の時点ではわからないのでしょうか、1カ所になるという可能性はありますか。

○学務課長（赤瀬耕作君） 今回の統計はかなり長い期間で出させていただきました。その結果、

想定される分ですけれども学校給食につきましては最終的に平成40年度過ぎてきたら大矢野共同調理場の整備計画規模で大矢野地区の食数については賄えるのかなと思っています。それは、今後の計画以降で児童生徒数の推移にあわせていろいろと計画の変更等は行ってこうと考えています。

○委員（古川佐奈江君） 給食室が学校から消えると、アレルギーの除去食がある方はそこが不安だと思うのですが、アレルギーがある子が休んだり出席したりというのはどういう経路で連絡が行くのかというのは考えてありますか。担任の先生が主となってするのか、今は事務センターがありますが、そこが主になって連絡するのか。どのように連絡をとりながらアレルギーの子に対応するとかありますか。

○学務課長（赤瀬耕作君） アレルギー情報の対応につきましては、給食の調理場が共同化されますと学校栄養士の先生がつかれます。学校栄養士と担任の先生との連携によって行うという形になってくると思います。安全性につきましては今よりも強化されるのかなと思います。

○教育長（高倉利孝君） 今のところ栄養士の先生は2人ということですか。松島と姫戸、龍ヶ岳にもいらっしゃいますよね。

○学務課長（赤瀬耕作君） 大矢野は維和も含めて3名です。基本的に単独調理場以外は配置されております。

○教育長（高倉利孝君） 他にございませんか。

○委員（山下勝一君） 表で松島共同調理場の施設整備費が1億750万円になっているのですが、これは改修なので6450万円になるのではないかと思います。改築の場合は50万単価で改修の場合は30万単価なので6450万円になりませんか。

○学務課長（赤瀬耕作君） 松島共同調理場と上給食センターと龍ヶ岳共同調理場は、施設が新しいので改修になります。改修につきましては、費用も新設と比較すると下がるということです。もう一度チェックをかけさせていただきます。

○委員（山下勝一君） 人数はこんなにも減っているのですか。一つになるから松島でも5人は減るのですよね。大矢野だともっと減っているのですよね。このくらいで足りるという計算ですよ。

○学務課長（赤瀬耕作君） この数字につきましては、示されている数字です。基本的に学校給食は、500食が最低限で、それから調整をして人数が少なくなればこの数字が減っていきませんが限度があります。ある程度の食数の規模がないと人件費等が掛かってくるということです。

○教育長（高倉利孝君） 他にございませんか。

次に、報告第6「第46回熊本県人権教育研究大会の開催について」説明をお願いします。

○社会教育課長（中田清治君） はい、資料11ページをお願いします。第46回熊本県人権教育研究大会天草大会が、平成29年10月21日土曜日、22日の日曜日の2日間に渡り開催されます。主催者は熊本県人権教育連絡協議会で、21日土曜日の全体会は、天草市の天草市民センターの体育館で開催され、11時から受け付け・アトラクション、13時に開会し、14時から地元特別報告及び延岡市の花岡清蔵氏による記念講演が行われます。2日目の22日につきましては、人権確立を目指す教育の創造等、5つのテーマを研究課題として分科会が開催されます。上天草市におきましては、2の「部落問題学習」、4の「進路保障」及び5の「子どもの育ちを保障する人権のまちづくり」のテーマをそれぞれ細分し、大矢野総合体育館会議室や松島総合センターアロマの研修室など7会場に分けて分科会が開催されます。参加者につきましては、保育所、幼稚園、小中高校等や各種団体から、天草地区1,000人、天草管外1,000人の約2,000人を予定しています。なお、上天草市の動員目標につきましては、230人が割り当てられており、各団体等をお願いしまして、現時点で276人が参加予定です。

なお、新聞報道等でありますとおり、衆議院の解散がささやかれており、22日に投票日と



なる可能性があります。アロマのメインアリーナ及びサブアリーナが選挙で使用する可能性がありますので、分科会の会場変更があった場合は、教育委員の皆さまをはじめ参加者に連絡する予定としております。以上でございます。

○教育長（高倉利孝君） ただ今、事務局から説明がありましたが、何かご質疑等はございませんか。

○委員（山下勝一君） 22日は、どこの分科会でも出られるのですか。

○社会教育課長（中田清治君） はい、主催者の見解は、2日間続けて出席していただくのが基本と聞いております。参加費については、市で予算化しており、ご案内の封筒に希望の分科会を提出していただくと、参加する分科会のチケットを事前配布します。チケットがないと会場に入れないとのことですよ。

○委員（山下勝一君） 総選挙があったとしても、開催日は変わらないということですね。

○社会教育課長（中田清治君） はい、ご案内のとおり開催するとのことですよ。

○委員（田中久美子君） 市役所から7月くらいに連絡が更生保護女性会にありまして、主に上天草市である22日の方に出てもらおうとありました。やはり2日間出ないといけないでしょうか。また、2日目の分科会だけの参加者への資料の配布はないのですか。

○社会教育課長（中田清治君） はい、先ほど説明したとおり2日間出ていただくのが基本と聞いておりますが、参加者の都合もあり、例えばAさんが1日目、Bさんが2日目の参加でもいいと聞いております。選挙となった場合、市の職員が選挙事務を行いますので、分科会の対応や参加者の減への対応などを検討しております。また、2日目だけの参加者への資料配布につきましては、1日目の全体会の時にすべての資料を配布しますので、事務局で配布するようにします。

○教育長（高倉利孝君） 他に、質疑はございませんか。

○教育長（高倉利孝君） 次に、報告第7。阿村中学校閉校式及び閉校記念事業日程について説明をお願いします。

○学務課長（赤瀬耕作君） 議案書の13ページをお願いします。「阿村中学校閉校式及び閉校記念事業日程について」ご説明いたします。阿村中学校・松島中学校学校統合に伴う阿村中学校閉校式及び閉校記念事業の日程が決定しました。平成30年2月24日（土）に、阿村中学校の体育館で実施され、教育委員会主催の閉校式典の他、実行委員会が主催する閉校記念碑除幕式や閉校記念事業が実施されます。教育委員の皆様につきましては、式典当日主催者としての出席となりますので、よろしくをお願いします。開始時刻等確定しましたら、あらためて報告いたします。

○教育長（高倉利孝君） 以上で、事務局からの説明が終わりました。それでは委員さんから、なにか質疑はございませんか。次に、報告第8。後援等名義使用承認の報告について説明をお願いします。

○学務課長（赤瀬耕作君） 資料の14ページをお願いします。「後援等の報告について」ご説明いたします。学務課においては、平成29年度、第60回熊本県図画工作・美術教育研究会天草大会1件の名義後援を承認しています。趣旨、天草管内公立幼稚園や小中学校児童生徒の造形活動の能力や興味関心を高め、熊本県全体の造形教育の充実を図る。期間、平成29年12月1日午前8時45分から午後3時40分まで。場所、本渡北幼稚園、本渡北小学校、本渡中学校。主催者、熊本県図画工作・美術教育研究会天草大会実行委員会が実施します。参加者。天草管内公立幼稚園・小中学校の図画工作・美術教育担当者 約150人を予定。以上で、報告を終わります。

○社会教育課長（中田清治君） 資料15ページをお願いします。事業名は第5回天草四郎サイクリングフェスタで、サイクリングを天草の新たな観光コンテンツの一つとして捉え、その手

法・楽しませ方を大会の実施を通じて模索検討の場とする。また、大会を実施することで全国に上天草の観光サイクリングを宣伝していくことを目的に、平成29年12月3日、日曜日の午前8時から午後4時まで、上天草市松島総合センター「アロマ」を主会場とする天草上島一周コースで開催されます。主催者は、あまいちサイクリングクラブで、約500人の参加を予定しています。参加料は有料となっております。9月13日に承諾しております。以上でございます。

○教育長（高倉利孝君） 以上で、事務局からの説明が終わりました。それでは委員さんから、なにか質疑はございませんか。次に議会の報告をお願いします。

○教育部長（中文近君） 平成29年第4回の9月議会定例会の報告をさせていただきます。議案質疑はございませんでした。一般質問が当初10人だったのが1人取り下げられました。これは、質問内容が重複した為取り下げられました。その質問内容が中学校の冷暖房の設置とトイレの洋式化ということで、教育委員会に関係するものです。まず初日が小西議員から市内小中学校の教育環境ということで、小中学校における職員駐車場・来客者用駐車場について、それからトイレの洋式化について、体育館とか運動場とかの更衣室あるいは部室について、スポーツの指導者についてということで5点について質問がありました。それぞれの状況についてご説明し今後の対応については学校側と協議しながらやっていきますと答弁をしております。それからスポーツ指導者につきましては、小学校の運動部活動の移行に伴うということでの質問でございました。これにつきましては、今現在PTA等にも指導者の掘り起こしはお願いしておりますし、教育委員会の方でも10月には区長便の各回覧でもお願いをするように準備をしております。次に宮下議員から小学校のエアコンの設置についてということで、平成27年にも一度質問されているのですけれど、その後どうなっているかということ、それから龍ヶ岳小学校での使用状況ということで聞かれました。エアコンの設置については、学校規模の適正化とか学校施設の適正化とかを考えながら進めていくということで今検討中でございます。直近では上小の校舎の改修を計画しておりますので、そういったところは校舎の改築に併せて整備していくということにしております。段階的に整備をと提言もありましたけれど、これについても現在検討中です。早めに、市長部局と協議しながら方針を固めたいと思っております。次は北垣議員からです。頼山陽、西遊200年ということで、熊本に來られてから来年で200年が経ち、頼山陽ゆかりの地であるところがイベントを計画しており市でも計画してはどうかということで、これは3月の議会でもありました。頼山陽が天草島に寄ったと、樋島に寄ったということをおっしゃっています。ただしそれが確定的ではないのでなかなかそれだけでは、イベントへは繋がられないということでお伝えしております。また、詩をうたっておりますけれどもその詩碑を建てたらどうかということでございますけれども、樋島に立ち寄ったという確たる証明できるものがなかなかありませんので、今の段階ではなかなかできないと返答としております。それから天草四郎について出生地にこだわりを持っておられて、大矢野町で生まれていると主張をされるのですけれど、うちの市史が長崎生まれと書いてあります。これも確たるものは両方ないのですね。市史の方は四郎の首を生所にてさらされたというような書き方をしております。生所というのは、生まれたところそういう所だろうと思うのですけれど、当時の市史編さん委員長であった方が書かれていまして、うちの市史では長崎生まれとなっております。父親・母親が大矢野出身で大矢野生まれと書いてあるということです。大矢野生まれだから子どもも大矢野生まれだというのが北垣議員の主張です。理由はその天草四郎を大河ドラマに取り上げてもらいたいというのがあるということでの質問でした。新たな事実があると市史の改定とか修正をしなければいけないとは思いますがという答え方しかできませんでした。それから田中万里議員も小中学校へのエアコンの設置ということでこれは重複してございましたけれど、最後に是非早めの整備をお願いしたいということで申されておりました。最後に

島田議員からは学校を中心とした介護人材創出プロジェクトということで、介護人材が不足しているの、小中学校でも介護人材についていろんな取り組みを行ってもらえないかということと、もう一つは上天草高校の介護福祉課がありますけれどもそれを中核として介護職の人材育成をプロジェクトに取り組んではと考えているということで意見を聞かれたところです。小中学校については、教育長が答弁されましたけれども現在行っていますということで事例も述べられて対応されました。もう一つの上天草高校については市長の方から答弁がありました。今、コミュニティスクールでもそれが取り上げられてそういう計画を出されているということです。今から先、上天草高校でも取り組まれるということで現在の状況を報告しました。以上が一般質問の内容です。常任委員会もありましたけれども、あまり意見は出ませんでした。また、学務課には質問はありませんでした。阿村中学校と松島中学校の統合準備委員会の状況、今年に入ってから設置して何回開いたという状況を報告しました。社会教育課の方は課長お願いします。

○社会教育課長（中田清治君） 社会教育課の分を3点ほど報告いたします。1点目が平成29年度の社会体育施設の工事等の進捗状況についてです。大矢野総合運動公園のトイレ改修工事につきましては、設計委託を発注し、10月以降に入札を行い工事に着工する予定です。次に、松島総合運動公園陸上競技場芝生化改修工事につきましては、約2億円予算を計上しており、8月に設計委託を終え、工事の入札に向け準備を行っているところで、11月に市議会臨時会を開催していただき、議会承認をいただきたいと考えております。次に、同所のメインアリーナの空調設備工事につきましては、9月末に設計が完了する予定で、その後入札準備、入札、議会承認を得て工事着工を予定しております。また、陸上競技場及びテニスコートの観客席の予算について、9月議会に増額の補正予算を計上しているところです。この工事につきましては、9月末までに設計が完了し、陸上競技場及びテニスコートの観客席に分けて発注したいと考えております。なお、陸上競技場の管理棟の改修につきましては、8月に設計が出来上がりましたので、10月に工事を発注する予定であります。次に、文教厚生常任委員会の報告をいたします。委員から、二間戸城の地形測量委託について、今後遺跡等を残していくのかとの質問があり、「現在、姫戸・龍ヶ岳地区の市史編さんを行っており、その中の史料とするため二間戸城跡の測量を行うものです。」と説明を申し上げたところです。委員から、「城跡が確定した後、看板や石碑等の設置計画はないのか。」との質疑があり、「あくまで今回は、市史編さんに関わる測量ですので今のところ計画はない。」旨の答弁を行ったところ、「せっかく多額の予算をかけて行うので、先を見据えた計画の中で予算化すべきではなかったのか。」との意見が委員からありました。次に、9月16日に開催されました第72回熊本県民体育祭の結果につきまして、台風接近に伴い17日は中止となりました。16日のみの開催となり、上天草市は総合18位という結果でございました。以上でございます。

○教育長（高倉利孝君） 以上で予定された諸報告は終わりましたが、その他、事務局からの追加報告等はありませんか。委員の方から何かございませんか。それでは以上で予定された案件はすべて終了いたしました。これをもって平成29年第12回教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れ様でした。

閉会 午後3時25分